

夏休みも図書館へ！



図書館には、読書感想文の課題図書や夏休みの宿題に役立つ本があります。また、学習室があるので冷房の入った館内で勉強もできます。夏休みは、ぜひ図書館に来てみてください。図書館の他にも、近くには「新中津市学校」「村上記念童心館」など学習スペースがある施設もありますよ。



読書感想文コンクール 課題図書 2026

中学校

『君の火がゆらめいている』

落合 由佳/作 講談社



自閉症をもつ双子の姉がいる「きょうだい児」葉澄は、大きくなるにつれ、家族を思う気持ちと自分の気持ちとの板挟みになる。そんなある日、「きょうだい会」に出会い…。

『チーム・テストならだいじょうぶ』

カービー・ラーソン/作 鈴木出版



手作りお菓子作戦で友だちを作ることに成功した、中2の転校生テスト。菓子作りコンテストに出場するテストを応援する「チーム・テスト」が結成されるが、テストは腹部の激痛に耐えられなくなり…。クローン病の女の子が主人公の物語。

『リュウグウの砂に挑む』

伊藤 元雄/著 くもん出版



小惑星探査機「はやぶさ2」が運んできた砂つぶから、ぼくらが見つけたのは“生命のゆりかご”だった！海洋研究開発機構高知コア研究所の研究員である著者が、どのように貴重なリュウグウの砂の研究を進めたのかを紹介する。

高等学校

『スウィッシュ！』

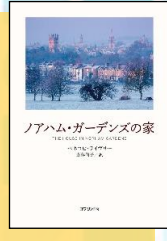
藤ノ木 優/著 徳間書店



バスケット部の愛奈は、骨折をしてしまったエースの羽瑠とともに高校生最後の大会に挑む。しかし羽瑠は全治4ヶ月。このままだと大会に間に合わない。愛奈はチームのために、疎遠だったスポーツドクターの父・竜介に相談するが…。

『ノアハム・ガーデンズの家』

ベネロピ・ライヴリー/著 ゴブリン書房



1970年代初頭の英国、オックスフォード。ふたりの大おばや下宿人と暮らす14歳のクレアは、ある日、物置のトランクのなかに、彩色された木の板を見つけ…。イギリスで50年間読みつがれてきた名作を初日本語訳。

『平和のうぶこえ』

早志 百合子/著 毎日新聞出版



世界中で読み継がれる被爆少年少女の手記「原爆の子」。〈原爆の子きょう竹会〉会長として30余年、「原爆の子」執筆者らの交流に尽くしてきた著者が、仲間とともに生き抜いた戦後80年を語る。

司書
おすすめ本

『10代のうちに知っておきたい心の守り方』

(栗本 顕/著 かんき出版)

どうしてこんなにモヤモヤするんだろう？
友だち、いじめ、勉強、自分のこと、そして家族…。
実際に寄せられた中学生たちの声をもとに、さまざまな「しんどい」を23のストーリーで紹介します。具体的な対処法や心がこわれそうになったときの考え方をまとめた1冊です。



「YA図書館だより」
のYAってなに？

YAとはY（ヤング）A（アダルト）の略称です。
子どもでもない、大人でもない、10代のティーンエイジャーのことをさします。

このYA図書館だよりでは、図書館からのお知らせや人気のある本・話題の本、司書のおすすめYA図書などを掲載します。勉強の息抜きや気分をリフレッシュしたい時、調べたいことがある時などは、ぜひ図書館をご利用ください。

編集・発行 中津市立図書館

【代表】小幡記念図書館

開館時間 9:00~19:00

休館日：火曜日、図書整理日

〒871-0056 中津市1366番地1（片端町）

☎ 0979-22-0679

市民の本棚
中津市立図書館